

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		障がい児者支援施設こころ神吉事業所 児童通所こころ神吉				公表日	令和7年 1月 7日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9		不要なバギーを室外に出している	・室内の狭さ ・プライバシーの確保	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9			配置人数は適切ではあるが、余裕を持った職員人数の確保が必要	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	3	階段にはスロープを設置して対応する	一軒家の為、完全にはバリアフリー化はされていない	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	3	消毒・換気の徹底	心地良く過ごせる為のスペースの確保	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	2	必要に応じて2階の部屋を使用できる		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	2		すべての職員が参画できるよう今後も意識的に業務改善を行う	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9		部署会議を通して共有している		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	1	昼礼時や部署会議にて把握に努めている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4		今後第三者による外部評価も検討していく	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9		法人内で研修を実施している		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		支援プログラムの作成、公表されている		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9		作成している		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9		検討されている		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	1	計画に沿った支援が行われている		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9		それぞれのねらいを踏まえながら子どものニーズを考え適切な支援内容になるよう検討している		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	1	チーム間で検討・立案している		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9		活動プログラムは、SST・運動・製作・料理等様々なプログラムを実施している		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9		個別の自立活動・集団活動の支援を実施している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	1	子どもの様子なども含め、その都度確認・連携を行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	5	送迎や勤務終了時間が違う為、全員での振り返りは難しいができる限り行っている	情報共有の漏れがないように口頭以外の方法も行っていく
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		日誌や月評価などで検討改善に繋げている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9		毎月の評価等を通して定期的なモニタリングを実施している	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	9		基本活動を組み合わせながら支援を行っている	現在あるプログラム以外にも新プログラムを検討し実施していく
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9		法人内で意思決定支援の実践研修を実施しながら自己選択できるよう支援の工夫を行っている	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9		参画している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10		すべてと連携する難しさはあるが、子どもやその家族に困りが生じた時は、担当者会議などで子どもを取り巻く関係機関が連携を図るようにしている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。				
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	その都度、担当者会議を通して情報共有を図っている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	2	その都度、担当者会議を通して情報共有を図っている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	1	必要があれば助言などを受けることがある	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	7	現在児童クラブなどと活動する機会はない	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	9		参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	3	送迎（お迎え時）や面談等で日頃から子どもの状況や課題を共有している	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9		ペアレントトレーニングは実施していないが、保護者会等で講演会等を実施し情報提供を行っている	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9		行っている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9		面談、モニタリング等を通して意向を確認している	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9		同意を得ている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	2	必要に応じて面談や助言を行っている	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	8		毎年保護者会を実施している	兄妹同士の交流は実現できていない為、今後検討していく
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9		適切に対応している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9		ホームページやSNSを活用して発信している	SNSは個人情報流出に十分注意していく
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9		十分留意している	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2	5	個々に合わせた配慮を行っている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	9		現在行事等の招待はしていない	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		実施している	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9		訓練を実施している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		詳細を把握し状況を確認している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9		アレルギーに関しては保護者から詳細を確認している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		行われている	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9		周知を行っている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9		検討している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9		虐待研修を受けたり事業所内で適切な対応ができるように努めている	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9		説明を十分行い、計画書に記載している		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	障がい児者支援施設こころ神吉事業所 児童通所こころ神吉		
○保護者評価実施期間	令和6年10月21日		～ 令和6年11月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	令和6年10月21日		～ 令和6年11月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所内の2部署（一般型放デイ・重心放デイ）の交流がある	部署が違う子ども同士の交流により、助け合う心や思いやりの心が育まれている。お互いが良い刺激を与え合っている	今後も交流を通して子ども達同士、良い関係を築きながら子ども達が持つ力をそれぞれ発揮できるよう支援していく
2	多彩なプログラムを提供している	種類豊富な自立課題・日々の活動プログラム・クッキングや外出行事等を実施しており、児童や保護者から好評を頂いている	今後も子ども同士で協力する力や子ども達が主体的に活動できるよう支援していく
3	理学療法士が常勤で療育等に当たっている	外部の専門職も入り療育の中でリハビリを積極的に取り入れている	理学療法士が公休でもリハビリができるように職員間で共有していく

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	運動スペースが狭い	児童の年齢もあがってきており運動等の集団活動では狭さを感じる	室内の環境整備をしながら少しでもスペースの確保を行う
2	非常時等の対応の実施が保護者にあまり知られていない	実施した日には保護者にお伝えするようにしているが全員には伝えきれていない	実施した日にはInstagram等でアップしていく
3	バリアフリーではない部分がある	一軒家のため段差がある	バリアフリーにはできないができるかぎり工夫して安全に過ごすことができるようにする

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 障がい児者支援施設こころ神吉事業所 児童通所こころ神吉

公表日 令和7年1月7日

利用児童数 38

回収数 28

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	9				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	24	1		2		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	5	1	2		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	2		1		
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26			1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27				事業所職員と話し合う機会が設けられおり、子どもの支援に必要な項目も適切に設定されている	本人・保護者と情報共有を行いながら、本人の思いに沿った具体的な支援内容を設定していく
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26				1	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	9	4	6	8	他の園や放課後児童クラブとの交流ができる機会を設けてほしいです	地域の児童クラブとの交流も今後検討をしていく
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	1				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	23	2		2		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	26					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	1		1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	21	1	2	6	父母会・保護者会は開催されているが、兄弟向けのイベントは設けられていないので是非設けてほしいです	今後は、兄弟同士の交流などができる機会も検討していく
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	1		3			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24			2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	25			1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	1		1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	26					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	26				・利用するたび、いろいろな事を覚えた り体験できるので楽しみにしている ・ころさんは、子どもにとってなくて はならない居場所の第一位です	今後も子ども達が『楽しい』と思えるワ クワクするようなプログラムを実施して いきながら成長に繋がる支援を行います
	29	事業所の支援に満足していますか。	26				子どもに合わせて支援をして頂いている ので十分に満足しています	子ども達が安心してごころを利用して頂 けるよう充実した支援の提供を行います